

宮沢地区公民館だより



令和 8 年 10 月 1 日
発行：宮沢地区公民館
電話・FAX22-0433

今年度からは11月に作品展を開催します

宮沢地区作品展作品募集

新春作品展を盛り上げてくれる地域の皆さんの手作りの作品を募集します。

絵画・写真・書道・手芸・木工・陶芸・ペーパークラフトなど手作り作品なら小さなものから大きなものまでなんでもOKです。



市民文化祭や地域の作品展を鑑賞しながら
スタンプを集めて景品をゲットしよう！

芭蕉、清風歴史資料館・・・10月31日～
(11月3日のみ無料開放) 12月7日
市民文化祭・・・・・・・10月31日～ 3日
常盤地区公民館・・・11月 6日～ 8日
尾花沢地区公民館・11月13日～15日
宮沢地区公民館・・・11月20日～22日
福原地区公民館・・・11月27日～29日
玉野地区公民館・・・12月 5日～ 7日



【スタンプ3つ以上】オリジナルミニトートバック(65名様)
【スタンプ5つ以上】特産品詰め合わせ(20名様)

※台紙は各会場に
設置しています

参加者募集

交通安全教室

交通安全協会宮沢支部：主催

日時：10月27日(火)

午前9時30分～11時30分

場所：宮沢地区公民館

内容：交通安全ゆとり号(自動車)
講話

申込締切：10月9日(金)宮沢地区公民館
※その際、名前・生年月日をお知らせ下さい

東北交通栄誉章

おめでとうございます!!



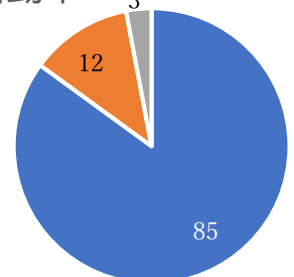
9月21日(月)、加藤徳子
さん(丹生)が東北管区警察
局長と東北交通安全協会長の
連名による『東北交通栄
誉章』を受賞されました。

加藤さんは多年にわたり交通安全宮沢支部
の代議員として交通安全の普及啓発に尽力さ
れ、交通秩序の確立に貢献された功績が認め
られたものです。

防犯診断結果報告

診断台数		台数		%
自転車	2	鍵かけてあった	0	0%
		鍵をかけていない	2	100%
バイク	1	鍵かけてあった	1	100%
		鍵をつけたまま	0	0%
自動車	378	ドアロックされていた	323	85%
		ドアロックされていない	46	12%
		鍵をつけたまま	15	3%

自動車



■ ロックされていた
■ ロックされていない
■ 鍵をつけたまま

防犯診断の結果を見ると、昨年度よりも施錠されている車が増加し、無施錠やエンジンキーが付きっぱなしの状態が減少しており、日々の防犯意識が向上していることがわかりました。

昨今、県内でも無施錠の車から現金や貴重品が盗まれる事案が日々発生しており、施錠されている車を特殊な機械を用いて解錠しエンジンを作動させ車ごと盗む窃盗団もいることから、同種事件がいつ尾花沢市で発生するか予断を許さない状況にあります。そのため、日頃から降車の際はエンジンキーを抜き取り車の施錠をするとともに、車を野ざらしにせずシャッター付きの車庫に格納するという意識をこれからも継続していただきたいと思います。

【宮沢駐在所：水田信慈】

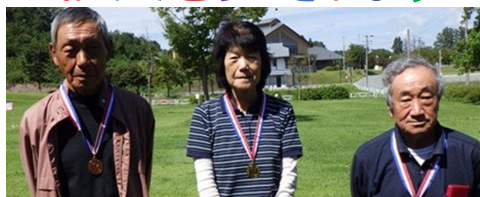
『元気なかけ声が響いた花笠大パレード』



8月28日(金)「宮沢地区子供育成会」と「安久戸流花笠踊り保存会」、さらには友好地区の「古川みやざわ花笠踊りたい」が花笠踊り大パレードで華麗な笠回しを披露しました。今年もみやざわ・みやざわの踊り手100名が「ヤッショーマカショ、みやざわ」、「ヤッショーマカショ、みやざわ」の元気あふれるかけ声で観客を魅了していました。またパレードに先立ち、安久戸流保存会の皆さんは花笠踊りの原形といわれる「土搗き」も披露しました。

ホールインワンが連発したグラウンドゴルフ大会

おめでとうございます



《結果報告》

優勝 片倉ゆり子さん (中島)
2位 押切 定美さん (高橋)
3位 倉兼 市雄さん (丹生)



9月10日(木)徳良湖グラウンドゴルフ場を会場に宮沢地区振興連絡協議会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。前日までの雨が上がり秋晴れの中、森山寛老人クラブ会長が「勝敗にこだわりつつ、ケガのないように楽しみましょう。」と挨拶。全員で軽いストレッチの後、4グループに分かれてプレーを開始しました。

参加者の中には初めてといいながらもナイスショットを連発したり、ホールインワンが4つも出たりとあちらこちらから歓声が上がっていました。芝生が濡れて難しいコンディションではありましたが、参加者は心地よい汗を流していました。



敬老祝い品贈呈



9月5日(土)、6日(日)敬老会集落協力員の皆さんが敬老会対象者の各ご家庭をまわりながら、紅白饅頭や赤飯、鯉やニシンの甘露煮の地元産品を詰合せたお祝いの品を贈呈しました。

協力員の方が「おめでとうございます」と声掛けしながら手渡すと「ありがとさま」と、にっこり嬉しそうに受け取っていただきました。

これからもお元気でご長寿を重ねられますことを心よりお祈り申し上げます。敬老会協力員の皆さま、ご協力ありがとうございました。

おめでとうございます!

昭和の宮沢（その6）

写真と文 三浦幹雄

今月は稲作農家にとって一年の苦労が報われる収穫の時期である。しかし80年前までは大半の農家が収穫米の約半量を小作米として地主に納めなければならなかった。労力と生産費を注ぎ込んだ中からである。農村が貧困を極めた最大要因であった。今回は『郷土調査』から地主と自作、小作農家の割合、さらに昭和時代の最大の改革である農地改革の宮沢版を見てみる。



稲のハセ掛け、昭和50年頃まで

昭和5年 農家経営形態『郷土調査』より

	正厳	丹生	中島	行沢	押切	高橋	富山	市野々	岩谷沢	合計
農家数	146	138	44	44	32	58	52	48	51	613戸
自作	26	3	10	15	9	7	13	7	3	93戸
自作兼小作	52	95	20	11	10	19	12	7	44	270戸
小作	68	40	14	18	13	32	27	34	4	250戸

当時の小作料 10a 当たり3～4俵(当時の10a 当たり収穫量は6～7俵なので約50%)

農地改革

昭和10年代までの宮沢では自作兼小作+小作農家が80%を占めた。大凶作の年などは娘の身売りも出た。貧困から脱却するため村から南米や満州移民・北海道、樺太移住者も多く出た。

正厳、丹生の小作地の地主は大石田町のセトヤ、ウルカが大半であった。小作料の軽減などを要求するため丹生に昭和2年「農民連盟」が組織されたが官憲の圧力で昭和7年、連盟は解散に追い込まれる。戦争に勝利して日本を間接統治したGHQ(連合軍司令部)は日本の五大民主化を進めた。「耕作地は耕作者へ」とする農地改革である。搾取する側が貴族や大名だったり地主だったりの違いはあるが幾百年続いてきた土地制度の改革がGHQによって日本は外国の革命ように流血をみないで実現したが大戦で多大な犠牲者をだした結果だった。地主たちもGHQには太刀打ち出来なかった。

昭和20年末と21年にこの法案が成立し、執行するため各町村に農地委員会が設立された。構成は小作5、地主3、自作2の割合だったが農地委員会も勉強不足があり、法律では働き手が兵役や病気で一時的に貸した土地は買収対象外だったが一律に施行したトラブルもあった。村役場にきた県の職員に行沢の地主が激高して鉈を振り上げる場面もあったが、地主にしてみれば長い年月を経て購入集積した農地が一夜にして無になったのだからその心情もわかる。在村地主の農地保有は1町歩に限定。自己集落以外の農地は不在地主として全てただ同然の価格で強制買収された。(10a 当たり 760 円)。小作人にはその価格で譲渡された。夢にまで見た土地が我が物となり収穫物は全て自己の物となったので生産意欲が増大し農村は活気に満ちた。

小作料の取り決め
面積が2反4畝(24アール)
で7俵なので1反(10アール)
当たり換算約3俵

記
少石山郡尾花沢町小作料
は田別式及田畝式拾歩
以五附米七俵也 但五米四斗八
斗重依定

小作契約書

小作契約書
宮沢和幸中嶋 小作人 小野泰太郎
三浦興物心 殿
昭和九年三月廿五日
小作料 五俵
田畝 拾歩
田別式 五附米七俵也
但五米四斗八斗重依定

昭和23年秋正厳倉庫で、
農地改革で米の供出も活
気づく



おきな茶屋大運動会

9月16日(水)おきな茶屋大運動会が地域交流センターで行われました。最年長者である猪股秀雄さんの力強い選手宣誓のあと、4チームに分かれて競技がスタート。

スプーンリレーでは、チームごとに「右を向いて、すぐ左を向いて」と声を掛け合いながらピンポン玉を送っていきます。借りものの競争ではお題のものが見つからず右往左往したり、パン食い競争ではアンパンやジャムパンなど好みのものを探して遅れたりと笑い声と歓声が会場にあふれました。



募集

冬期間のおうち時間を豊かに！

パッチワーク教室



主催:宮沢キルトサークル
共催:宮沢地区公民館

◇日 時: 毎週木曜日 9:00~15:00
10月1日(木)から始まります。

◇場 所: 宮沢地区公民館
◇指導者: 齊藤千賀子さん
平 美貴子さん



◇参加費: 1,000 円
申込先: 宮沢地区公民館 TEL22-0433
※持ち物: 裁縫道具、定規、鉛筆
手持ちの布

※昼食は各自持参
冬期間は天候状況により予定を変更する場合があります。

『つなごう！ おばね支え合い隊 in 宮沢』 参加者募集!!

【開催情報】

- ・日時: 10月26日(月)
9:30~12:00
- ・会場: 宮沢地区公民館 1階
- ・参加費無料、申し込み不要

【お問合せ】尾花沢市社会福祉協議会 矢口
(TEL)22-1092
(FAX)23-2419



第20回 歌声交流茶論

一緒に歌って交流しながら楽しみましょう。

10月22日(木)

開 演: 13:30 (開場:13:00~)
会 場: 尾花沢市共同福祉施設
入 場 券: 500円(茶菓子代)
主 催: 童謡唱歌をうたう「つつじの会」

※問い合わせ・チケットの取り扱い
星川 090-6785-8464
福原地区公民館 25-2798

行事予定

- 10月2日(金) さわやかあいさつ運動
- 10月14日(水) ヨガ教室
- 10月16日(金) みやざわ交流グラウンド大会
- 10月17日(土) フラワーロード撤去作業
- 10月21日(水) おきな茶屋
- 10月27日(火) 高齢者交通安全教室
- 10月28日(水) ヨガ教室
- 10月31日(土) 市文化祭



公民館だより
カラー版
も見てください。



宮沢地区の人口と世帯

R8.9.1 現在		(前月比)
男 性	705 人	(-1)
女 性	687 人	(-1)
合 計	1,392 人	(-2)
世帯数	550 戸	(±0)